

事業所名		Grabity LiVE				支援プログラム(児童発達支援)				作成日		2024 年		12 月		30 日	
法人（事業所）理念		私たちは、一人ひとりの個性を尊重し、誰もが持つ可能性を信じ、豊かな未来を共に創造することを理念とします。人と人がつながり合い、支え合う社会を目指し、子どもたちの成長と自立を支援する中で、希望と共生の輪を広げます。 すべての活動を通じて、子どもたちが自己を理解し、自らの力で未来を切り開くための土台を築くことを目指します。そして、個と社会が調和する新たな価値を創出し、誰もが安心して生きられる社会の実現に貢献します。															
支援方針		一人ひとりの特性に合わせた支援を行うため、遊びや学習、体験を通じた丁寧なアセスメントを行います。子どもたちが目標に向けて必要なことを自ら考え、実践できるよう、プロセスを重視した支援を提供します。 また、対人関係や学校生活などの悩みについて話し合い、具体的な解決策と一緒に考え、安心して生活できる環境づくりをサポートします。															
営業時間		()内は学校休業日の 営業時間		11(8) 時		0(30) 分から		20(17) 時		0(30) 分まで		送迎実施の有無		あり		なし	
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣が自然に身につくよう、タイマーや絵カードを使って次にすることをわかりやすく伝えながら支援します。朝の準備、手洗いやトイレ、食事の前後の動作など、日常生活に必要なスキルを楽しく学び、小さな成功体験を積み重ねられるようサポートします。一人ひとりの成長に合わせた目標を設定し、無理なく自分のペースで進められるよう工夫します。おままごとや簡単な調理実習を通じて、食事の準備や片付けの体験を取り入れ、楽しみながら生活スキルを身につけます。また、遊びや日々の活動の中でできたことを一緒に喜ぶことで、達成感を味わい、自分でできることへの自信を育てます。これにより、安心して自立に向かう成長をサポートします。															
	運動・感覚	子どもたち一人ひとりの感覚特性や感覚過敏に配慮した環境を整え、安心して楽しく活動できる場を提供します。お絵かきやシール貼り、粘土遊び、ブロック遊びなどの細かい手作業を通じて、手先の器用さや集中力を育てます。また、かけっこやボール遊び、音楽に合わせたリズム体操などの体を大きく動かす遊びを取り入れ、自然にバランス感覚や運動能力を身につけられるようサポートします。さまざまな感覚刺激に少しずつ慣れ、できたことを一緒に喜ぶことで達成感と自信を育てます。活動内容は、子ども一人ひとりの成長や興味に合わせて柔軟に調整し、健やかな身体づくりとともに、楽しく自分の動きに自信を持てるよう支援します。															
	認知・行動	お絵かきやブロック遊び、簡単なパズルなどの手作業やグループでのごっこ遊びを通じて、順番を守ることやお友だちと協力する楽しさを学べるようサポートします。また、かたち合わせや積み木の組み立てを通じて、物の配置や空間の使い方を自然に理解し、柔軟な考え方を身につけられるよう支援します。特定のおもちゃや環境の変化に対するこだわりがある場合でも、無理をせず、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら少しずつ慣れていけるよう支援します。できたことは絵カードやシールで視覚的に確認し、一緒に喜ぶことで小さな成功体験を積み重ね、自己肯定感を育みます。こうした活動を通じて、柔軟に新しいことに挑戦する力や、簡単な問題を自分で解決する力を育て、自信を持って成長できるようサポートします。															
	言語 コミュニケーション	あいさつなどの基本的な言葉を使ったやり取りを大切に、子どもたちが自然にお友だちや大人と関われるようサポートします。おままごとや絵本の読み聞かせ、歌や手遊びなど、楽しみながら感情を表現する場を増やし、状況に応じて言葉を使える力を育てます。積み木遊びやお店屋さんごっこなどのグループ活動を通じて、順番を守ったりお友だちと協力したりする楽しさを体験し、チームワークを自然に身につけられるよう支援します。簡単な質問ごっこを使って自分の気持ちや考えを少しずつ言葉で伝える練習を行い、安心して意見を言える環境を整えます。必要に応じて絵カードやサポートを取り入れ、一人ひとりの理解に合わせた柔軟な支援を行います。自信を持ってコミュニケーションを楽しめるようサポートします。															
	人間関係 社会性	お絵かきやブロック遊び、ごっこ遊びなどのグループ活動を通じて、お友だちと一緒に遊びながら「順番を守る」「協力する」ことの楽しさを体験できる場を提供します。これにより、自然な形で集団の中で適切な行動が取れるようにし、社会性の向上をサポートします。遊びの中では、「ルールを守る」「お片付けをする」「一緒に考える」といった、社会生活に必要な基本的なスキルを無理なく身につけられるよう支援します。また、簡単なごっこ遊びや絵本の読み聞かせを通じて、日常生活での具体的なシチュエーションを想定したやり取りや問題解決の練習を行い、関係を深めます。こうした活動を通じて、周囲と仲良く遊ぶ中で他者の気持ちを理解し、自分の行動が周囲に与える影響を考える力を育てます。															
家族支援		家庭との連携を重視し、最低でも月に一度、保護者と対話の機会を設けています。この場で、子どもたちの現状や日々の成長について共有するとともに、家庭や学校での課題や悩みについて話し合い、一緒に解決策を考えます。								移行支援		進学や進級、福祉施設、公共施設、就職先などの環境変化に伴い、必要に応じて情報提供や会議の場を設けます。関係機関と連携し、本人にとってストレスの少ない移行を実現できるよう支援を行います。また、移行先の環境にスムーズに適應できるよう、事前準備や調整を丁寧に行います。					
地域支援・地域連携		地域での行事への参加や関係機関への情報提供を通じて、地域との連携を深めています。これにより、子どもたちが地域社会の一員として自然に関わりを持ち、地域全体で支え合う環境づくりに貢献します。								職員の質の向上		月に一度、個別支援プログラムについて職員全員で話し合う機会を設け、支援内容の見直しや改善を図っています。また、職員のスキルアップを目的とした研修の機会も定期的に提供し、質の高い支援を継続的に実現します。					
主な行事等		季節を感じるができる行事を取り入れています。(クリスマスやハロウィンの飾りつけなど)															